

折に触れ 四字熟語

NO. 231 『破綻百出』 はたん ひやくしゅつ

< 意味 > 言動などで、次から次へと欠点が現れること。

用 例 : 分別識はそれを^や行り^とげようとするから、破綻百出だ。実用面では、それが役立つのであるが、人間の生活はそれだけに尽きるのではない。<鈴木大拙・東洋的な見方>

語 釈 : 「破綻」は破れほころびること。物事がうまくいかないこと。「百出」は数多く現れること。次々と出てくること。

一 言 : 旧統一教会に関わる政治家の答弁を見ていてこの熟語が思い当たりました。

参考文献 : 岩波書店「四字熟語辞典」